

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和6年2月22日

提出区分	実績	整理番号	18	課題区分	C
横断的な課題	多様な暮らし方・働き方の提案による移住定住の促進・地域人材の確保				
地域重点政策	2 観光誘客や移住者増加につながる地域の魅力を高め、発信する				北アルプス地域振興局
実施機関	北アルプス地域振興局		担当課	所属	企画振興課 県立白馬高等学校
事業名	県立白馬高等学校魅力発信事業			電話	0261-23-6501 0261-72-2034
				E-mail	hitachi-kakaku@pref.nagano.lg.jp hakuba-hs@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	県立白馬高等学校は、県内唯一の国際観光科があり全国から生徒を受け入れている。また、特色ある学校づくりや、地域の高校としての取組に力を入れている。これら白馬高等学校の魅力を様々な手段で全国に発信することで、県内外の多くの生徒の関心を高め、入学者数の増加を目指す。			
	現状と課題	人口減少や新型コロナウイルス感染症拡大の影響などにより、入学者が減少した(令和元年度:72人、令和5年度:54人)ため、高校の全国募集や寮の運営を担当している白馬山麓事務組合では、県内外の中学校への訪問や、首都圏等での入学者説明会を開催する等、募集活動に力をいれて取り組んでいる。 地域の高校が魅力ある高校として存続していくことは、地域の活性化の重要な要素であるため、地域振興局と高校とが連携して、学校生活の魅力を広く発信するなどの取組を進めていく必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	営業局が信州ブランド発信の一環として行っている「長野県永久観光大使出演ラジオ番組」において、県立白馬高等学校国際観光科の全国募集及び部活動(スキー部等)などの学生生活を紹介し、その魅力を発信する。 ○日時 放送予定日 11月11日(土)17:45~18:00 ○ラジオ番組名 文化放送「峰竜太とみんなの信州」 ○放送エリア ・文化放送:東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、群馬県、栃木県、茨城県等 ・東海ラジオ:愛知県、三重県、岐阜県等 ・信越放送:長野県及び隣接県の一部 ○番組聴取人口 約160,000人以上(男女12~69歳対象:VR調査より算出)※放送日当日の人数は不明 ○出演者 白馬高校教頭及び生徒3名程度(国際観光科、スキー部、ダンス部) ○聴取者プレゼント 白馬村産白米(北アルプス山麓ブランド認定品)「信州北安曇産 夢しなの」5kg 5名分			
	事業期間	R5.10 ~		R6.2	
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	聴取者あてプレゼント送付	プレゼント購入及び発送	14,391		
	合計		14,391		
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	聴取者プレゼント申込者数(当選者数5名)		20人以上	161人応募	● 達成 ○ 一部達成 ○ 未達成
事業実績・成果	ラジオ聴取者プレゼントには予想を上回る161人からの応募があり、当選者のうち4名は関東圏、1名が関西圏でした。県外の広範囲の地域の方々に白馬高校の魅力を届けることができました。 また、令和6年1月における国際観光科の入試前期志願者数は、募集定員30人のところ42人(1.4倍)であり、昨年度同時期の前期志願者数(33人)に比べると大きく増加した(R6全県の全日制平均志願倍率1.41倍)。今年度実施した事業が、白馬高校を運営する白馬山麓事務組合が取り組んだ県外での入学者説明会等の事業と併せて、入学志願者増加の一助となったと推測される。				
今後の方向性	引き続き、地域振興の観点からも高校と連携しながら魅力発信等に取り組んでいきたい。				